

## 霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

\*当院では、下記の臨床研究を実施しております。

\*研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。

\*本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

\*もし、診療情報提供をご了解いただけない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。

\*研究はあくまで日常診療から集積された既存の診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様には何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名 (承認番号)	高齢心疾患患者の実態調査：多施設共同研究 (30-10)
研究責任者の氏名 (部門)	西 功 (循環器内科)
研究の対象 (期間)	当院倫理委員会の承認後～2020年3月31日の期間に、当院循環器内科に入院した80歳以上の患者 (但し、検査目的のみは除外)
研究の目的	現在の高齢心疾患患者の治療実態の把握や、侵襲的治療除外となる因子、予後について調査を行うこと。
研究の概要	<p>本邦は、超高齢化社会のため、高齢者の心疾患患者が急増しています。しかしながら、今までの主だった調査研究では、急増している高齢者は併存疾患などのため、除外されていることが多く、治療戦略をたてる際に必要な情報は十分とはいえません。</p> <p>また、医療技術向上により、心臓カテーテル治療などが低侵襲で行えるようになったことから、様々な侵襲的治療法が、年齢のみではその適応除外にはならなくなってきています。</p> <p>現在の高齢心疾患患者の治療実態の把握や、侵襲的治療法が除外となる因子、予後についての調査を行うことは有意義であると考えられ、茨城県内の多施設において、高齢心疾患患者の実態調査を行います。</p>
研究に使用される項目	<p>ベースライン調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院時の年齢、生活環境、入院治療、転帰などの診療情報。</li> <li>血液検査での貧血、腎機能、BNP、心エコー検査、身体機能検査など。</li> </ul> <p>フォローアップ調査 (3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再入院などの転帰</li> </ul>
個人情報の保護について	この研究の結果は、高齢心疾患の最善の治療法の進歩のために貴重な医学的情報であり、学会や医学関連雑誌で公表させていただく可能性があります。その際に患者様の臨床情報 (年齢、性別、検査値、治療内容、予後など) が使用される場合があります。しかしこの場合、氏名など個人の特定につながる個人情報は一切公表しません。いかなる状況においても個人情報漏出の防止に最大限の努力を払います。情報は、氏名などの個人情報が削除され、新しく登録番号がつけられます (匿名化 (対応表を有する))。個人情報は責任をもって保管させていただきます。
共同研究機関の有無 (名称、責任者氏名)	<p>主導研究機関名・研究責任者：茨城県立中央病院 循環器内科 馬場 雅子</p> <p>共同研究機関・研究責任者：筑波大学付属病院、瀬尾 由広 日立製作総合病院、樋口 勘彦 土浦協同病院、菅野 昭憲 水戸済生会病院、川松 直人 水戸医療センター、山田 優</p>
備考	

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター (電話：029-822-5050)